

# ご あ い さ つ

鳥取県PTA協議会  
会長 横山隆雄

各PTA組織は、学校毎の単位PTA、郡市単位の連合会、県・政令指定都市単位の協議会、全国組織とそれぞれの組織毎に社会教育、家庭教育の充実に努めるとともに家庭・学校・地域の連携を深め、児童・生徒の心身ともに健全な成長を図るために諸活動を行っています。

昨今、少子化、核家族化、共働き家庭の増加などに伴う、PTAの新たな組織・運営・活動のあり方やPTAの活性化が課題となっています。

各PTA組織の活動・事業のさらなる拡充をしていくためには、健全な財政を確立し、組織の充実と整備を推進していく必要があります。

本年度 県PTA協議会では、平成 24 年度の調査研究事業として「PTA会計等に関する調査」について、アンケート調査を実施させていただきました。

この調査は、「教育委員会に要望するものとPTAで負担するものの仕分けがよくわからない。」「PTA活動の活性化のため他校の運営方法を参考にしたい。」といった声を受け、単位PTAにおける予算の見直しや事業活動の参考としていただくため、県内の小・中学校の単位PTA197校を対象に実態調査をさせていただいたものです。

本調査にあたっては、174校の協力を得られ、調査結果をまとめることができました。

本報告書がPTA運営にあたっておられる方、学校関係者、教育行政にあたっておられる方などに活用していただけると期待しております。

末尾になりましたが、アンケート調査にご協力いただきました皆さまに厚くお礼を申し上げます。

平成 25 年 3 月 日

# PTA会計等に関する調査結果のまとめ

H25. 1月 県P協 総務委員会

## 1 調査概要

県PTA協議会では、平成24年度の調査研究事業として、「教育委員会に要望するものとPTAで負担するものの仕分けがよくわからない。」「PTA活動の活性化のため他校の運営方法を参考にしたい。」といった声を受け、単位PTAにおける予算の見直しや、事業活動の参考としていただくため、会員校のPTA会計等について実態調査を行いました。

### (1) 調査対象

鳥取県PTA協議会会員の小中学校 197校

### (2) 調査期間

平成24年11月26日～平成24年12月25日

### (3) 調査方法

調査対象の各学校にアンケート用紙を送付し、郵送、ファクシミリ、電子メールにより回答

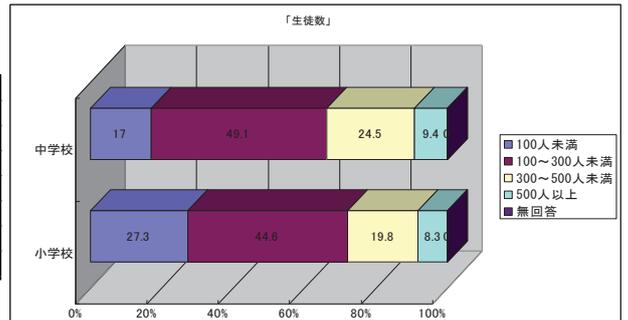
## 2 調査結果

### (1) 学校区分と回収率

選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
東部	78	39.6%	54	39.7%	24	39.3%
中部	40	20.3%	28	20.6%	12	19.7%
西部	56	28.4%	39	28.7%	17	27.9%
回答計	174	88.3%	121	89.0%	53	86.9%
無回答	23	11.7%	15	11.0%	8	13.1%
合計	197	100.0%	136	100.0%	61	100.0%

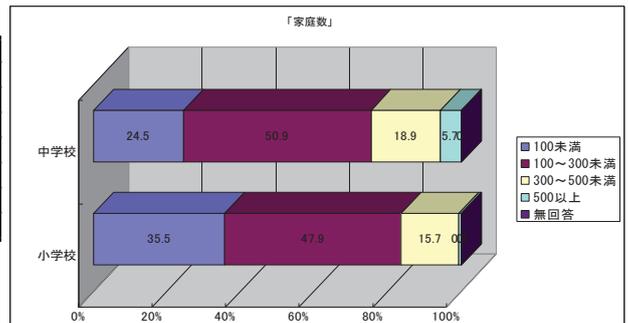
### (2) 生徒数

選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
100人未満	42	24.1%	33	27.3%	9	17.0%
100～300人未満	80	46.0%	54	44.6%	26	49.1%
300～500人未満	37	21.3%	24	19.8%	13	24.5%
500人以上	15	8.6%	10	8.3%	5	9.4%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	174	100.0%	121	100.0%	53	100.0%



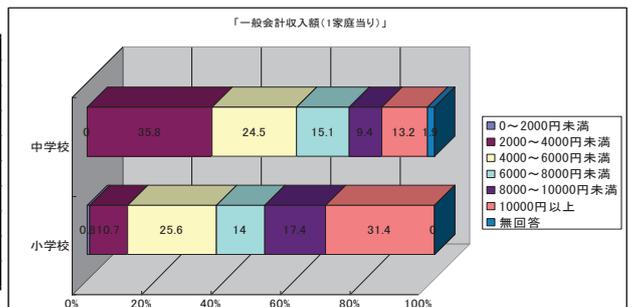
### (3) 家庭数

選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
100未満	56	32.2%	43	35.5%	13	24.5%
100～300未満	85	48.9%	58	47.9%	27	50.9%
300～500未満	29	16.7%	19	15.7%	10	18.9%
500以上	4	2.3%	1	0.8%	3	5.7%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	174	100.0%	121	100.0%	53	100.0%



### (4) 一般会計収入額(1家庭当たり)

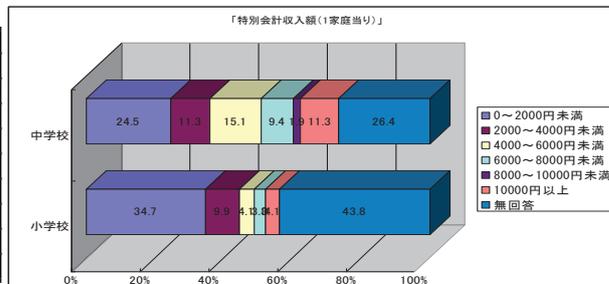
選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
0～2000円未満	1	0.6%	1	0.8%	0	0.0%
2000～4000円未満	32	18.4%	13	10.7%	19	35.8%
4000～6000円未満	44	25.3%	31	25.6%	13	24.5%
6000～8000円未満	25	14.4%	17	14.0%	8	15.1%
8000～10000円未満	26	14.9%	21	17.4%	5	9.4%
10000円以上	45	25.9%	38	31.4%	7	13.2%
無回答	1	0.6%	0	0.0%	1	1.9%
合計	174	100.0%	121	100.0%	53	100.0%



- ・一般会計収入額を家庭数で割った金額
- ・小学校は10000円以上が最多(31.4%)
- ・中学校は2000～4000円が最多(35.8%)
- ・相対的に中学校よりも小学校の方が1家庭当たりの一般会計の予算規模が大きい。

(5) 特別会計(1家庭当たり)

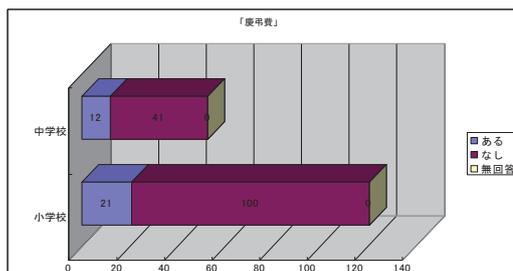
選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
0～2000円未満	55	31.6%	42	34.7%	13	24.5%
2000～4000円未満	18	10.3%	12	9.9%	6	11.3%
4000～6000円未満	13	7.5%	5	4.1%	8	15.1%
6000～8000円未満	9	5.2%	4	3.3%	5	9.4%
8000～10000円未満	1	0.6%	0	0.0%	1	1.9%
10000円以上	11	6.3%	5	4.1%	6	11.3%
無回答	67	38.5%	53	43.8%	14	26.4%
合計	174	100.0%	121	100.0%	53	100.0%



- ・(5) - 1～3及びその他特別会計の合計を家庭数で割った金額
- ・(5)の「無回答」は特別会計がないもの
- ・一般会計とは逆に特別会計は小学校よりも中学校の方が予算規模が大きい
- ・中学校は部活動に係る特別会計がずば抜けて大きい
- ・慶弔費、記念式典費、部活動費以外の主な費目としては、事務員人件費、資源回収、生徒(児童)活動費、図書購入費、校庭芝生化、バザー等がある

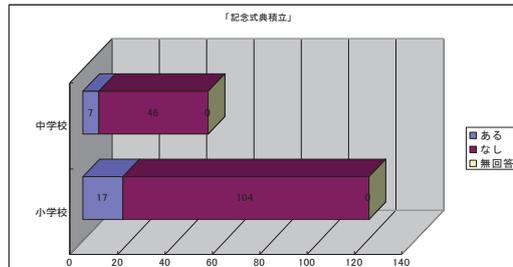
(5) - 1 慶弔費

選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
ある	33	19.0%	21	17.4%	12	22.6%
なし	141	81.0%	100	82.6%	41	77.4%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	174	100.0%	121	100.0%	53	100.0%



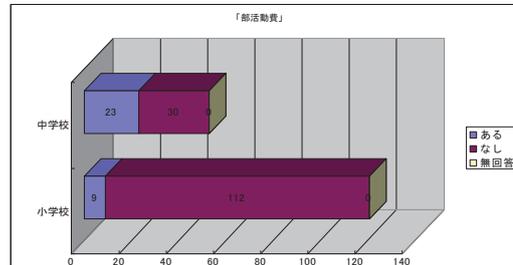
(5) - 2 記念式典積立

選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
ある	24	13.8%	17	14.0%	7	13.2%
なし	150	86.2%	104	86.0%	46	86.8%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	174	100.0%	121	100.0%	53	100.0%



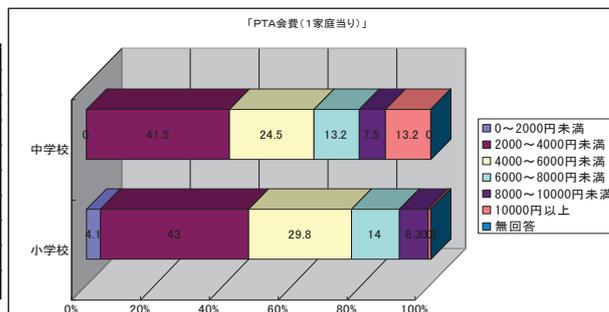
(5) - 3 部活動費

選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
ある	32	18.4%	9	7.4%	23	43.4%
なし	142	81.6%	112	92.6%	30	56.6%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	174	100.0%	121	100.0%	53	100.0%



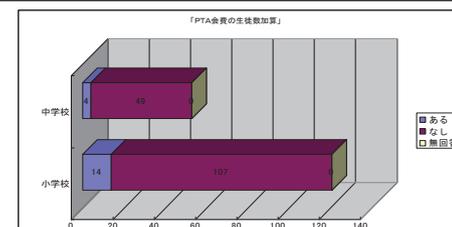
(6) - 1 PTA会費(年間/1家庭当たり)

選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
0～2000円未満	5	2.9%	5	4.1%	0	0.0%
2000～4000円未満	74	42.5%	52	43.0%	22	41.5%
4000～6000円未満	49	28.2%	36	29.8%	13	24.5%
6000～8000円未満	24	13.8%	17	14.0%	7	13.2%
8000～10000円未満	14	8.0%	10	8.3%	4	7.5%
10000円以上	8	4.6%	1	0.8%	7	13.2%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	174	100.0%	121	100.0%	53	100.0%



(6) - 2 PTA会費の生徒数加算

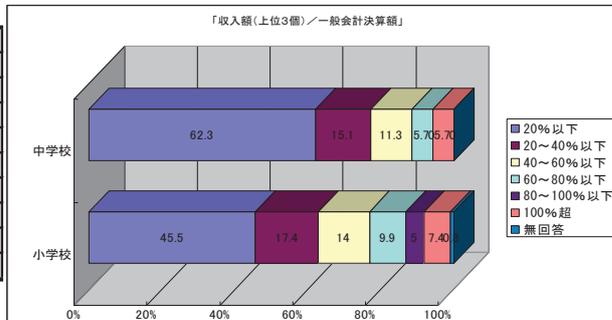
選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
ある	18	10.3%	14	11.6%	4	7.5%
なし	156	89.7%	107	88.4%	49	92.5%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	174	100.0%	121	100.0%	53	100.0%



- ・(6) - 1 PTA会費は、徴収対象が生徒(児童)当りの場合は、1人として集計した。
- ・小学校、中学校とも2000～4000円未満が約40%を占めている。
- ・中学校では10000円以上が約13%あった。
- ・生徒(児童)2人目からの加算があるPTAが約10%あった。(この内ほとんどが2人目からは割引制度あり)

(7)一般会計決算額に占める収入額(会費以外の上位3個)の割合

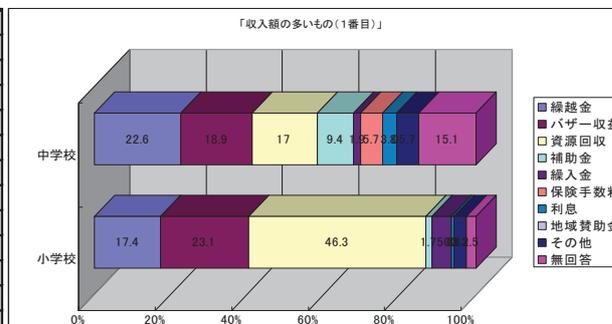
選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
20%以下	88	50.6%	55	45.5%	33	62.3%
20~40%以下	29	16.7%	21	17.4%	8	15.1%
40~60%以下	23	13.2%	17	14.0%	6	11.3%
60~80%以下	15	8.6%	12	9.9%	3	5.7%
80~100%以下	6	3.4%	6	5.0%	0	0.0%
100%超	12	6.9%	9	7.4%	3	5.7%
無回答	1	0.6%	1	0.8%	0	0.0%
合計	174	100.0%	121	100.0%	53	100.0%



- ・約50%のPTAが一般会計決算額の20%以下の収入額(会費以外の上位3個)となっているが、資源回収や繰越金の収入により100%を超えているPTAも約7%ある。
- ・資源回収やバザー収益などにより、相対的に中学校より小学校の方が収入が多い。
- ・収入額の多いものとして、資源回収、バザー収益、繰越金、補助金等があり、上手に活用して活動資金を確保しているPTAがある一方、少子化等による活動資金の確保に苦慮しているPTAもある。
- ・(7)-1~3で無回答は収入が無いものも含んでいる。

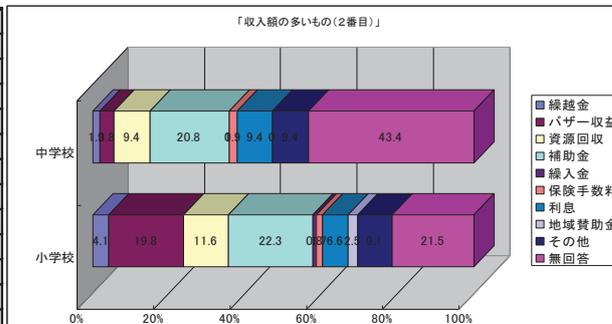
(7)-1 収入額の多いもの(1番目)

選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
繰越金	33	19.0%	21	17.4%	12	22.6%
バザー収益	38	21.8%	28	23.1%	10	18.9%
資源回収	65	37.4%	56	46.3%	9	17.0%
補助金	7	4.0%	2	1.7%	5	9.4%
繰入金	7	4.0%	6	5.0%	1	1.9%
保険手数料	3	1.7%	0	0.0%	3	5.7%
利息	3	1.7%	1	0.8%	2	3.8%
地域賛助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	7	4.0%	4	3.3%	3	5.7%
無回答	11	6.3%	3	2.5%	8	15.1%
合計	174	100.0%	121	100.0%	53	100.0%



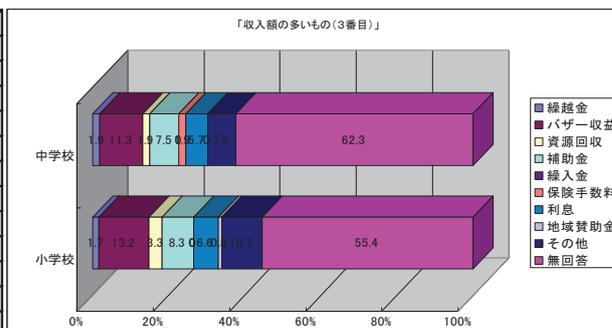
(7)-2 収入額の多いもの(2番目)

選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
繰越金	6	3.4%	5	4.1%	1	1.9%
バザー収益	26	14.9%	24	19.8%	2	3.8%
資源回収	19	10.9%	14	11.6%	5	9.4%
補助金	38	21.8%	27	22.3%	11	20.8%
繰入金	1	0.6%	1	0.8%	0	0.0%
保険手数料	3	1.7%	2	1.7%	1	1.9%
利息	13	7.5%	8	6.6%	5	9.4%
地域賛助金	3	1.7%	3	2.5%	0	0.0%
その他	16	9.2%	11	9.1%	5	9.4%
無回答	49	28.2%	26	21.5%	23	43.4%
合計	174	100.0%	121	100.0%	53	100.0%



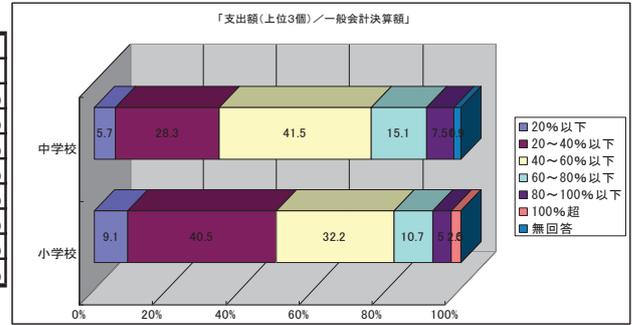
(7)-3 収入額の多いもの(3番目)

選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
繰越金	3	1.7%	2	1.7%	1	1.9%
バザー収益	22	12.6%	16	13.2%	6	11.3%
資源回収	5	2.9%	4	3.3%	1	1.9%
補助金	14	8.0%	10	8.3%	4	7.5%
繰入金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
保険手数料	1	0.6%	0	0.0%	1	1.9%
利息	11	6.3%	8	6.6%	3	5.7%
地域賛助金	1	0.6%	1	0.8%	0	0.0%
その他	17	9.8%	13	10.7%	4	7.5%
無回答	100	57.5%	67	55.4%	33	62.3%
合計	174	100.0%	121	100.0%	53	100.0%



(8)一般会計決算額に占める支出額(上位3個)の割合

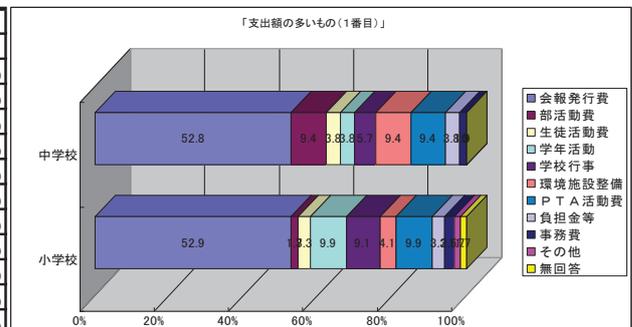
選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
20%以下	14	8.0%	11	9.1%	3	5.7%
20~40%以下	64	36.8%	49	40.5%	15	28.3%
40~60%以下	61	35.1%	39	32.2%	22	41.5%
60~80%以下	21	12.1%	13	10.7%	8	15.1%
80~100%以下	10	5.7%	6	5.0%	4	7.5%
100%超	3	1.7%	3	2.5%	0	0.0%
無回答	1	0.6%	0	0.0%	1	1.9%
合計	174	100.0%	121	100.0%	53	100.0%



- ・相対的に小学校よりも中学校の方が決算額に占める支出額(上位3個)の割合が大きい。
- ・(8)-1支出額1位に会報発行費を挙げているPTAが小学校、中学校ともに約53%で最も多い。

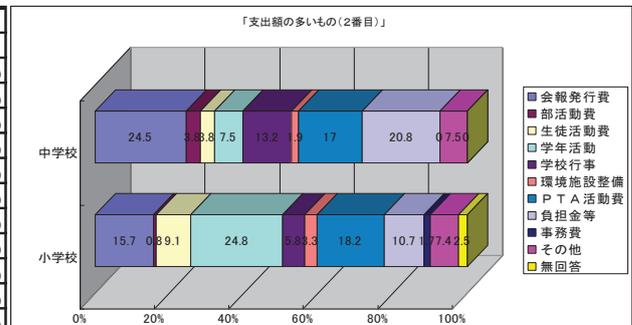
(8)-1 支出額の多いもの(1番目)

選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
会報発行費	92	52.9%	64	52.9%	28	52.8%
部活動費	7	4.0%	2	1.7%	5	9.4%
生徒・児童活動費	6	3.4%	4	3.3%	2	3.8%
学年・学級活動	14	8.0%	12	9.9%	2	3.8%
学校行事	14	8.0%	11	9.1%	3	5.7%
環境施設整備	10	5.7%	5	4.1%	5	9.4%
専門部事業・活動費	17	9.8%	12	9.9%	5	9.4%
負担金等	6	3.4%	4	3.3%	2	3.8%
事務費	4	2.3%	3	2.5%	1	1.9%
その他	2	1.1%	2	1.7%	0	0.0%
無回答	2	1.1%	2	1.7%	0	0.0%
合計	174	100.0%	121	100.0%	53	100.0%



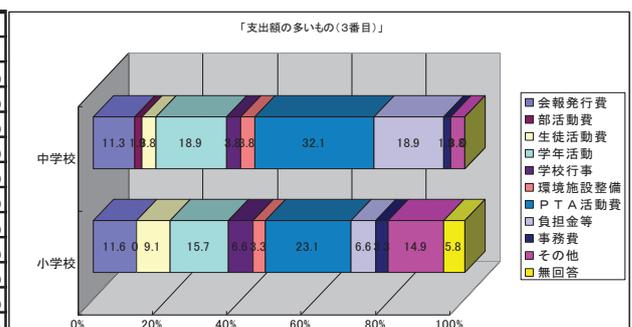
(8)-2 支出額の多いもの(2番目)

選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
会報発行費	32	18.4%	19	15.7%	13	24.5%
部活動費	3	1.7%	1	0.8%	2	3.8%
生徒・児童活動費	13	7.5%	11	9.1%	2	3.8%
学年・学級活動	34	19.5%	30	24.8%	4	7.5%
学校行事	14	8.0%	7	5.8%	7	13.2%
環境施設整備	5	2.9%	4	3.3%	1	1.9%
専門部事業・活動費	31	17.8%	22	18.2%	9	17.0%
負担金等	24	13.8%	13	10.7%	11	20.8%
事務費	2	1.1%	2	1.7%	0	0.0%
その他	13	7.5%	9	7.4%	4	7.5%
無回答	3	1.7%	3	2.5%	0	0.0%
合計	174	100.0%	121	100.0%	53	100.0%



(8)-3 支出額の多いもの(3番目)

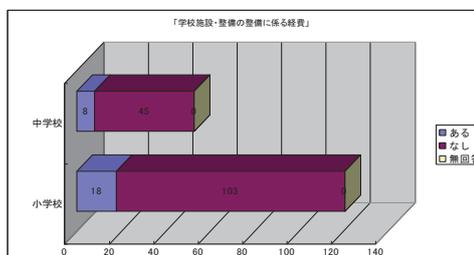
選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
会報発行費	20	11.5%	14	11.6%	6	11.3%
部活動費	1	0.6%	0	0.0%	1	1.9%
生徒・児童活動費	13	7.5%	11	9.1%	2	3.8%
学年・学級活動	29	16.7%	19	15.7%	10	18.9%
学校行事	10	5.7%	8	6.6%	2	3.8%
環境施設整備	6	3.4%	4	3.3%	2	3.8%
専門部事業・活動費	45	25.9%	28	23.1%	17	32.1%
負担金等	18	10.3%	8	6.6%	10	18.9%
事務費	5	2.9%	4	3.3%	1	1.9%
その他	20	11.5%	18	14.9%	2	3.8%
無回答	7	4.0%	7	5.8%	0	0.0%
合計	174	100.0%	121	100.0%	53	100.0%



- (留意事項)
- ※1)生徒・児童活動費はグラフ中「生徒活動費」としている。
  - ※2)学年・学級活動は、グラフ中「学年活動」としている。
  - ※3)専門部事業・活動費は、グラフ中「PTA活動費」としている。
  - ※4)アンケートでは各PTAの費目・名称で回答のあったものを上記選択項目に割振って集計を行った。

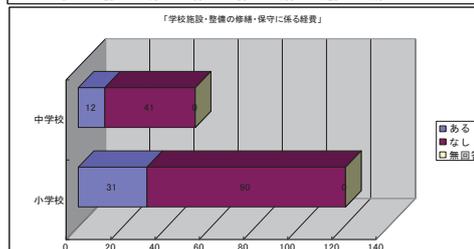
(9)－1 学校施設・整備の整備に係る経費

選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
ある	26	14.9%	18	14.9%	8	15.1%
なし	148	85.1%	103	85.1%	45	84.9%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	174	100.0%	121	100.0%	53	100.0%



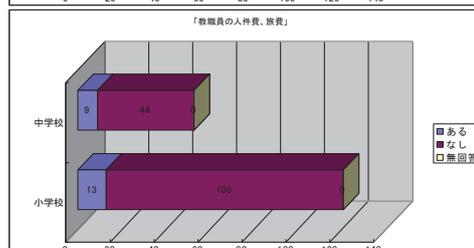
(9)－2 学校施設・整備の修繕・保守に係る経費

選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
ある	43	24.7%	31	25.6%	12	22.6%
なし	131	75.3%	90	74.4%	41	77.4%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	174	100.0%	121	100.0%	53	100.0%



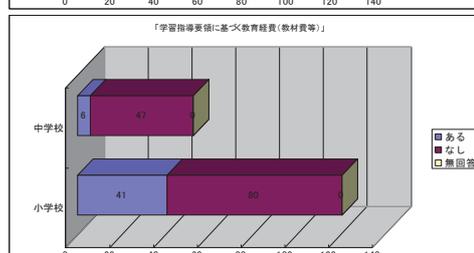
(9)－3 教職員の人件費、旅費

選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
ある	22	12.6%	13	10.7%	9	17.0%
なし	152	87.4%	108	89.3%	44	83.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	174	100.0%	121	100.0%	53	100.0%



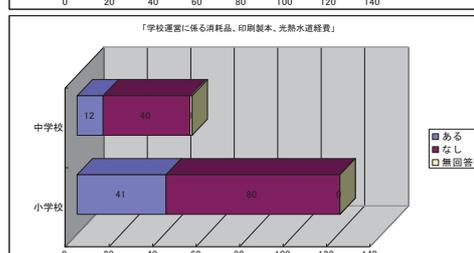
(9)－4 学習指導要領に基づく教育経費(教材費等)

選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
ある	47	27.0%	41	33.9%	6	11.3%
なし	127	73.0%	80	66.1%	47	88.7%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	174	100.0%	121	100.0%	53	100.0%



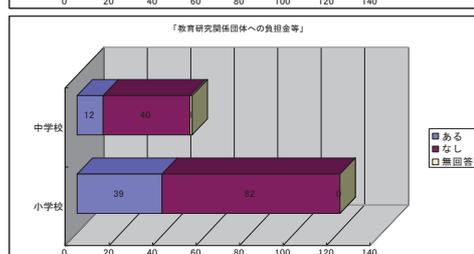
(9)－5 学校運営に係る消耗品、印刷製本、光熱水道経費

選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
ある	53	30.5%	41	33.9%	12	22.6%
なし	120	69.0%	80	66.1%	40	75.5%
無回答	1	0.6%	0	0.0%	1	1.9%
合計	174	100.0%	121	100.0%	53	100.0%



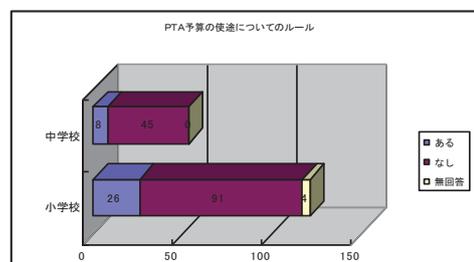
(9)－6 教育研究関係団体への負担金等

選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
ある	51	29.3%	39	32.2%	12	22.6%
なし	122	70.1%	82	67.8%	40	75.5%
無回答	1	0.6%	0	0.0%	1	1.9%
合計	174	100.0%	121	100.0%	53	100.0%



(10) PTA予算の用途についてのルール

選択項目	総計		小学校		中学校	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
ある	34	19.5%	26	21.5%	8	15.1%
なし	136	78.2%	91	75.2%	45	84.9%
無回答	4	2.3%	4	3.3%	0	0.0%
合計	174	100.0%	121	100.0%	53	100.0%



・(9)－1～6の経費は、和歌山県が策定したガイドライン「学校徴収金の用途等について」(和歌山県教委 URL→<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/500100/5001001/choshukin.html>)で、公費負担とすべき経費とされているものであり、本来、学校予算として教育委員会が支出すべき経費を、慣例や予算が少ない等の理由により安易にPTAが負担していないか精査が必要と考えられる。

・(9)－6教育研究団体等への負担金等は、教職員の資質向上等のために参加する研究機関の主催する研修会等への参加費・資料代等であり、県P、郡市P等の負担金ではない。(設問で明記していなかったため、回答には県P、郡市Pへの負担金が含まれている)

・PTA予算の用途についてのルールを定めているのは約20%のPTAのみ。適正な予算執行を確保するためルール化が望まれる。

### (11) PTA予算の課題

PTA予算の課題として、主な意見として次のような記載がありました。
[会費・収入に関すること]
・会費の値上げ
・児童・生徒数の減少による予算不足
・資源回収及び助成金の減収
・特別会計等からの繰入金金の増加
・繰越金の増による会費値下げ
・会費の軽減
[支出に関すること]
・活動内容の見直しによる支出の見直し
・会費収入の減少によるPTA活動の制限
・広報紙印刷代の支出に占める割合の増加
・環境整備費、諸費等の学校運営費への支出の是非
・部活動派遣費の負担増
・上部団体の負担金の上昇
[会費徴収に関すること]
・会費の未納
・会費の徴収方法の変更（児童・生徒数、世帯数等）
・保護者世帯等の会費の減免等
・集金額を端数処理して集金の容易化
[その他]
・学校の統廃合による予算の見直し
・会計の統合・整理
・PTA会費の規約の作成

### (12) 力を入れているPTA活動

PTA活動として力を入れていることとして、次のような主な意見がありました。
[児童・生徒に関すること]
・基本的な生活習慣の定着（生活リズム、あいさつ、ノーマディアなど）
・「10秒の愛」の推進
・子どもの安全対策・交通安全
・子どもの健康・体力づくり
・行事等の実施・支援（読み聞かせ、ウォークラリー、餅つき、スキー教室、水泳教室、スポーツ大会、相撲大会など）
・家庭教育・家庭学習の推進
・巡回指導
[研修会等関すること]
・人権教育などの保護者向け研修会の充実
・会員の資質向上の各種啓発講演会の開催
[交流等に関すること]
・学年・学級活動の充実
・親子活動の充実
・会員同士の親睦活動（コミュニケーションの充実）
・保護者と教職員との親睦活動
・地区別活動の充実（地域交流）
[活動で工夫していること]
・保・幼・小・中PTAの連携
・一人一役などの会員全員が参加してもらう仕組みづくり
・学校行事と併せてPTA活動を計画するなど参加しやすい時期等の設定
・活動・役員数の見直しによる負担軽減
・学校支援ボランティアの活用
[その他]
・学年・学級、専門部等の活動の充実
・広報紙の作成・活用（PTA文集の作成）
・学校の環境整備・奉仕活動

・校庭の芝生化
・体育祭・文化祭でのPTA演技・合唱の実施
・資源回収・バザー活動
・学校行事・地域行事への積極的な参画・参加
・食育・健康増進の取り組みの充実
・プール開放及び救命救急講習会(AED講習)の開催

### (13) PTA活動を行う上で困っていること

PTA活動を行う上で、困っていることとして、次のような主な意見がありました。
[役員に関すること]
・役員になり手が少ない（男性の役員のなり手が少ない）
・役員選出において地域間の偏り等
・会員数の減少に伴う役員定数の見直し
・役員が単年度で交代し、継続性がない（継続した役員養成ができない）
・役員の負担が大きい（地域での充て職が多い）
・役員になっても活動が活発でない
・会長の負担が多い（役割分担ができない）
[会員に関すること]
・共働き、就業時間の多様化により、会員の参加が困難な面がある
・会員数の減少
・会員の当事者としての意識が低い
・各種行事への参加者マナーが悪い
・地域で子どもを育てようという意識が低い（自分の子どものみ関心がある）
[活動内容に関すること]
・PTA活動の充実・点検見直し（マンネリ化を防ぎたいが、役員交代が多く前年踏襲となりがち、教職員への依存が
・PTA活動への参加者が少ない（参加者が固定化されている）
・全員参加の行事でも欠席する会員がいる（温度差が大きい）
・いかにPTA活動に関心をもたせるか
[その他]
・学校の統廃合による組織の見直し
・学年間、若い教職員とのコミュニケーション不足
・行事の時の駐車スペースが不足
・子どもたちへの指導力不足（指導力の向上）
・小・中のPTAの連携が不足（連携しても十分メリットが活かされていない）

### (14) 今後、希望する調査研究内容

今後、希望する調査研究内容として、次のような主な意見がありました。
[PTA活動等に関すること]
・PTA活動の活性化の取り組み
・会員の意識向上の取り組み
・PTA組織及び役員選出方法
・人権研修等の講師名、演題又は学習内容、謝金の目安（できればデータベース化）
・各学校(PTA)の活動紹介（冊子化又はデータベース化）
[家庭学習に関すること]
・学力学習状況調査等の全国調査との比較調査
・家庭学習の状況調査及び支援（取り組み）
[子どもに関すること]
・子どもの基本的な生活習慣の定着状況（保護者の社会性の意識調査を含む）
・いじめ・不登校の解消、組織や仕組みづくり
・ケータイ・インターネットの普及実態（使用のルール・規範意識、有害情報の規制方法）
・保護者の学校への送迎の是非
・子どもの体力向上やスポーツクラブの実態調査
[予算に関すること]
・給食費の公会計化の是非
・部活動に係わる負担

〔その他〕
・保護者、教職員のおかれている状況調査（保護者と教職員との信頼関係づくりの取り組み）
・図書館司書、図書館教育の状況調査

**(15) 県PTA協議会への意見・要望**

県PTA協議会への意見・要望として、次のような主な意見がありました。
〔協議会のあり方〕
・単位PTAの声を積極的に取り上げて欲しい
・県協議会の存在意義を明確にして欲しい（郡市P連合会が間にあるためか、疎遠に感じる）
・いじめなどの取り組みについて、取り組みの充実や情報発信を積極的に行って欲しい
〔研修会等について〕
・研修会の講師として、基本的な生活習慣、家庭教育等のPTA活動に関する方を招聘して欲しい
・会員数が減少しており、各種研修会等の参加要請を規模別にして欲しい
・遠方での研修会等については、バスをチャーターするなど便宜を図って欲しい
〔負担金について〕
・負担金の軽減・見直し
〔ホームページの活用について〕
・ホームページを活用し、行事の日程や内容を広報して欲しい
〔調査・アンケートについて〕
・調査・アンケートの調査目的・活用方法も、もう少し明確にして欲しい
・できれば回数を減らして欲しい
〔その他〕
・県行事が郡市・町との行事に重ならないようにして欲しい
・教育行政に係わる機関との連携を図っていただくとともに要望等を行って欲しい
・優秀広報紙集の配布部数を増やして欲しい
・PTA保険の申し込み・集金方法の見直しは良かった。できれば、保険証書も直送にならないか。
・がんばっていただいていると思う